



# わたしの夢

富田小学校6年

木幡

結空ゆら

## 富田小の先生たちのような 優しい小学校の先生になる

わたしの夢は、優しい小学校の先生になることです。私が小学校の先生になりたいと思ったきっかけは、富田小学校の先生たちを見ていて、小学校の先生は、授業の準備やおたよりの作成など大変そうなお仕事もあるけれど、その分やりがいのある仕事だと思ったからです。また、1年生の時に担任だった先生が、優しく丁寧に教えてくれたおかげで国語がとても好きになりました。いつか私が先生になったときに担任になったクラスの子どもたちにも自分と同じような気持ちになってもらえるような先生になりたいです。

以前、先生になりたいということをお母さんに相談したら「自分で抱いた夢なら頑張らなさい」と応援してくれました。それからお母さんは、私が弟に勉強を教えているときに「こつちから教えた方がわかりやすいよ」と私にアドバイスをくれます。先生になるためにこれからも学校の勉強や水泳・習字などの習い事を頑張りたいと思います。

### 町長のひとこと vol.3



川俣町では、町長を本部長に各課長が本部長となり、「川俣町新型コロナウイルス感染症対策会議」が、毎月開催されています。6月で52回目となった今回の会議では、感染防止対策、ワクチン接種、事業者支援給付金などが議論されました。この会議で決定されたことが、毎月1日に発行される「川俣町新型コロナウイルス感染症対策本部からのお知らせ」として町民皆様へ周知されています。また、高齢者へのワクチン接種が5月10日から開始されましたが、町民の皆様のご理解と医療関係者皆様のご協力により、順調に進み、7月末には高齢者への接種が終了する予定です。本町では、今年4月までに15名の感染者が確認されましたが、その後は現在に至るまで発生しておりませんので、このまま全町民のワクチン接種が終るまで、感染者が出ないことを祈るばかりです。